

腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる方へ

患者氏名：

経過 (日付)	入院前 (外来)	入院日	手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	【退院予定日】	退院後
				手術前	手術後				
月 日		月 日～		月 日		月 日		月 日	
到達目標	入院の目的が理解できる。	手術の準備(必要書類・必要物品の準備)ができる。 分からないことを医療者に尋ねることができる。	手術内容を理解し、手術を受けることに同意している。	絶飲食の時間を守ることができる。	痛いときは我慢せず過ごすことができる。	痛み止めを使いながら座ることができる。尿管が抜け、病棟内を歩行することができる。経口摂取を開始できる。	痛みのコントロールが出来ている。	【退院の目処】 退院後の生活について注意事項が理解できる。退院に支障となる合併症が認められない。	 ☆ ☆ 退院日後に退院後日初までに異常を感じましたら受診日をお伝えいただき受診日をお待ちください。
治療・処置	・お薬を飲まれている方はお薬手帳を確認させていただきます。 ・医師より中止を言われた薬は内服をしないでください。※必要な方のみ	・身長、体重測定をします ・内服薬の確認をさせていただきます。	・臍処置をします。 ・麻酔担当医師の診察があります。	医師の指示があれば、点滴を行います。 血栓予防のストッキングをはきます。 手術用の病衣に着替えます。 義歯・メガネ・時計などの貴重品は外してください。	・点滴は、24時間持続で行います。抗生剤の点滴があります。 ・痛みに対しては痛み止め等、吐き気があれば吐き気止め等の援助をさせていただきます。 ・酸素吸入	食事の量を見ながら、点滴を抜きます。 			
検査	術前検査(採血・尿検査・レントゲン・心電図・肺機能検査等)があります。				手術室で、レントゲンがあります。	採血があります。 		採血があります。 	
安静		制限ありません。  安静度フリー			帰室後6時間は、ベッド上安静です。 	歩く練習を始めます。制限ありません。 	床ずれや腸閉塞の予防につながるため、歩行練習を積極的にしましょう。 	退院です。 	
食事		制限ありません。 必要時特別食です。 	21時より絶食	絶飲食です。 	帰室後6時間後より、医師の指示で飲水できるようになります。	医師の指示で普通食が始まります。 			
排泄			下剤を飲みます。		尿管が入ります。	状況に応じて尿管を抜きます。抜いた後は、尿量を測ってください。排ガスがあればお知らせください。 			
清潔		入浴またはシャワー  		歯を磨いてください。	うがいをしましょう。	歯を磨きましょう。体を拭きます。 	創を防水してシャワーに入れます。 	創の防水せずにシャワーに入れます。	
リハビリ						歩行練習 			
説明	・主治医の診察および手術説明があります。 ・看護師から手術前説明があります。 ・入院担当事務から入院手続きに関する説明があります。 ・術前外来受診があります。(看護師より入院前生活情報について聞き取りがあります) ・術前歯科受診があります。	・入院時オリエンテーション ・医師からの手術についての説明があります(外来で行われていない場合)。	手術オリエンテーション 	家族の方は、手術開始の2時間前に病院にお越しください。	家族の方へ手術後の説明があります。 	本人様へ手術後の説明があります。		退院時指導	

※今回の入院につきまして現時点での診療計画は以上の通りです。なお、この説明は現在の病状から予測される範囲のものです。

※病状等に変化がございましたら、その都度ご説明をさせていただきます。ご不明の点がございましたらお申し出ください。